

# 学部生の方のための履修ガイド 2013年度版

日本語学講座ガイダンス  
2013年4月4日

各授業科目の配当年次を一覧にしました。この表を参考にして、履修計画をたててください。

- ◎= その学年で履修することが望ましい
- = その学年で(も)履修してもよい
- △= その学年で履修してもよいが、あまり薦めない
- ×= その学年での履修は認めない

日本語学専修科目										
授業コード	開講科目名称	講義題目	開講学期	曜日	時限	担当教員	2年次	3年次	4年次	備考
004003	現代日本語学演習	日本語文法の文献研究	2学期	水	3	工藤 真由美	◎	◎	◎	
004002	現代日本語学演習	日本語文法の諸問題	2学期	水	5	工藤 真由美	○	○	◎	
004039	現代日本語学演習	現代日本語文法論概説	2学期	木	2	工藤 真由美	◎	◎	◎	
004038	現代日本語学演習	ブラジル日系・沖縄系移民社会の歴史と言語接触	2学期	集中		森 幸一・工藤 真由美	○	○	○	
004004	現代日本語学講義	計量言語学概説	1学期	水	2	石井 正彦	◎	◎	○	
004009	現代日本語学演習	パソコンを用いた日本語研究の方法	1学期	金	3	石井 正彦	◎	◎	○	
004005	現代日本語学講義	語彙と文章・談話	2学期	水	2	石井 正彦	○	○	◎	
004010	現代日本語学演習	コーパス語彙意味論の方法と実践	2学期	金	3	石井 正彦	○	○	◎	
004006	現代日本語学演習	言語使用研究の諸問題	通年	金	4	石井 正彦	△	○	◎	
004011	現代日本語学講義	言語分析の方法論	1学期	水	1	田野村 忠温	○	◎	◎	
004012	現代日本語学演習	言語分析の諸問題	2学期	水	1	田野村 忠温		○	◎	
004013	対照言語学講義	接触言語学概説1:文法	1学期	月	1	渋谷 勝己	◎	○	△	
004014	対照言語学演習	展望論文作成演習	2学期	月	1	渋谷 勝己	×	◎	○	卒論のテーマについて展望論文をまとめる方のみ履修を認める。
004016	対照言語学演習	対照言語学の展開	通年	月	4	渋谷 勝己・高木千恵	×	◎	◎	本年度は高木・渋谷の連名で開講する。対照言語学・社会言語学で卒論を書くつもりの方は3年次からの履修が望ましい。
004015	対照言語学演習	方言記述の実践	通年	火	2	渋谷 勝己・高木千恵	×	◎	○	方言記述のための演習。最終的に論文にまとめる。
004032	社会言語学講義	社会言語学概説(1)	1学期	火	1	高木 千恵	◎	○	△	
004023	応用日本語学演習	第二言語の学習と使用	1学期	水	4	青木 直子	◎	○	○	
004027	応用日本語学講義	第二言語教育研究方法論の再検討	1学期	金	5	青木 直子	×	×	◎	
004024	応用日本語学演習	第二言語学習における学習者オートノミー	2学期	水	4	青木 直子	◎	○	○	
004028	応用日本語学演習	第二言語教育の質的研究方法演習	2学期	金	5	青木 直子	×	◎	◎/○	日本語教育で卒論を書く人は3年次と4年次と続けて履修すること。他の人は4年次だけ履修してもよい。
004021	応用日本語学演習	日本語教育学卒業論文作成演習	通年	火	4	青木 直子	×	◎	◎/△	3年次と4年次と続けて履修することが望ましい。4年次のみの履修は原則として認めない。
004022	応用日本語学演習	日本語教育実習1	通年	火	5	青木 直子	×	◎	◎/△	3年次と4年次と続けて履修することが望ましい。4年次のみの履修はお薦めしない。
004026	応用日本語学演習	日本語教育実習2	通年	金	4	青木 直子	×	◎	◎/△	3年次と4年次と続けて履修することが望ましい。4年次のみの履修はお薦めしない。
004029	応用日本語学講義	日本語音声学概説	1学期	木	2	上田 功	◎	◎	◎	何年次でも履修可。
004030	対照言語学演習	日本語学研究法の基礎	2学期	木	3	中井 好男	×	◎	○	3年次での受講が望ましい。
004034	応用日本語学講義	言語とジェンダー	2学期	月	5	M. バーデルスキー	◎	◎	◎	
004041	応用日本語学演習	会話分析	通年	月	2	M. バーデルスキー	◎	◎	△	
004040	応用日本語学演習	会話分析の卒業論文作成演習	通年	火	4	M. バーデルスキー	×	◎	◎/△	
004042	応用日本語学講義	言語社会化	通年	水	3	M. バーデルスキー	◎	◎	◎	

